



渡邊：今は役場で働いています
が、何か村のためにできること

それと、実は職場に憧れている
人がいて。職員としてという
より、その人の性格に憧れてい
て、自分もそんな風になれたら
いいなと思っています。

菅野：遠い将来、自分が年寄りに
なった時には、ポツンと一軒家み
たいな所で暮らしてみたい。定
年を過ぎてからとか。静かな村
の方が好きだから。

巻野：正直今のことでいっぱいだ
けれど、将来も、村に住んでい
のだろうなと思う。例えば一旦
離れる時期があったとしても、
最終的にはここにいたいと思う。
そんな気がする。今はとにかく
目の前のことを精一杯、地元
目を向けながら頑張りたい。

巻野：村の同級生と飲み会を？

私も、大変な時を共に乗り越
えてきた友達と何かやりたい
なっついとも思っていて、会
うたに語り合うんだけど、まだ
現できていなくて。将来は必
ず村の何かの役に立てるよう
になりたいなっと思っています。

この村に住んでいなくても、私
の友達は、結構飲み会とかで、
村で農業やりたいとか、こう
いう会社をつくりたいとか、
構想を話しています。うちの
同級生は飯館に対する思いの
ある人がすごく多い。

新開：子ども達の目標にはな
れなくても、私の姿を見て子
ども達が「何でもやってみよう」
と思ってくれるように、私も
昔と変わらず挑戦を続けたい。

があれば、役場以外でもやって
きたい。そしてゆくゆくは、
子ども達に、お母さんのふる
さととはこんな所だよと見
せたい。オニヤンマやカブ
トムシを捕って、子どもの
思い出づくりをしながら。

新開：飯館村は、子育ての環
境としてはベストじゃないか
と思う。今は福島市で子育て
をしていて、自分が育ったと
ころは贅沢だった、恵まれて
いたと感じる。小学校や中
学校で村を学ぶ授業とか、
一人ひとりのことを考えて
もらっていたと感じています。
海外の研修に行ったり、海
洋アドベンチャーに行け
たり、すごい経験です。都
会ですべてでいて、こまご
まの自然に囲まれることは
ないし、自分で手をあげない
と事業にも参加できない訳
だし、自分のふるさとって
すごい所だなんて思うし、
子ども達にもそういうこと
を経験させてあげたい。す
ごくいい所なんだって。だ
から私も

巻野：ヒグラシいいよね。
苞野：こういうセミの鳴き
声や、田んぼのカエルの鳴
き声が心地よく聞こえるの
がいいと思う。

苞野：こういいうセミの鳴
き声や、田んぼのカエルの
鳴き声が心地よく聞こえる
のがいいと思う。

新開：半年に1回くらいや
っていて、先週は15人で集
まりました。結構いるん
ですよ、農業やりたいとか、
仕事辞めて戻って来たい
とか。でもそれを実現する
にはお金や勇気やいろいろな
ことが必要で。あと少しの
勇気なんだけれど、それ
って、大人になると、どん
どん難しくなるじゃない
か？だから少し背中を押
してあげたら、絶対にも
っと活気づくと思うんだ
よ、村って。移住者の皆
さんの方がより盛り上
がっているように見える
けれど、実はやりたが
っている人はメチャク
チャいて、でも一歩が
踏み出せないから、その
後押しを村などがして
くれたら、もっとよくな
ると思います。いくら
都会に行っても、やっ
ぱり戻りたいと思っ
ている人がいますから。

巻野：広報を通じて、こう
いう会話が村の人に届く
、昔の子ども達の今の
思いが。

本日は貴重なお話を聞
くことができて本当に
よかったです。ありが
とうございました。

菅野：自然のままでいいん
じゃないかな。都会にな
らなくても。自然な感じ
でいいと思う。でも駄
菓子屋みたいな店はある
といいかな。

質問③村の将来を思い描
いてみてください。

巻野：でも、それって本当
はプラスだね、恵まれて
いる。そして何くそと言
う気持ちもあったよ
ね、別に自分はそうい
う村が好きだしってね。
信号機が少ないこと
も確かにいいこと。

巻野：そういうことを村外
の同級生に言うとか言
われない？

渡邊：家でもカモシカが
見られると言ったら、え
？みたいな。

巻野：そういうことを村外
の同級生に言うとか言
われない？

渡邊：家でもカモシカが
見られると言ったら、え
？みたいな。



アフタートークでは、震災
の時のこと、避難していた
学校の思い出などが語られ
ました。「あの地震の時、
飯館の友達と電話をして
いて、向こうの家が先に
揺れ始めたんだよ」「停
電しても薪のお風呂！や
っぱり飯館は強いよね」
などなど。今だから話
せるたくさんのこと。ま
た、聞かせてください。



巻野：盆踊りも昔の規模
でできたら。伝統芸能
とか、地区の人がわ
ちゃわちゃやるみた
いな。

菅野：村だけど、森だけ
で、騒いでるみたいな
感じ、賑やかに。

巻野：変に便利になり過
ぎないでほしいな。昔
の人がやっていた、
今では想像できない
ような農業の苦労、
そういうことも大事
にしないと勿体無い。

渡邊：私はもう少し、移
住者に増えてほしい。
村のやって来たこと
やお祭りなんかを引
き継ぎながら、新し
い飯館をつくって
いってくれたらと思
います。

質問④これからの自分。
どんな風になっ
ていきたいですか。